

別紙

公開概要書

受付日	令和5年3月1日	回答日	令和5年4月13日	担当課	連携のまちづくり推進課
意見等の内容	<p>① 益田駅舎のトイレにトイレットペーパーの設置がない。</p> <p>② 近年多くの地域で駅や駅舎の再開発が進んでいるが、ほかの地域に見られるような開発をしても益田らしさが感じられず、魅力的な駅周辺にならないと思う。</p> <p>今後、駅舎の再建築などを考えているのであれば、グラントワのような石州瓦をふんだんに利用した趣のある駅周辺の開発をお願いする。</p>				
回答の内容	<p>JR 益田駅のトイレに関しましては、所有者である西日本旅客鉄道株式会社（以下、JR 西日本）の管理となり、益田駅構内のトイレには、利用者向けにトイレットペーパーを設置されていますが、駅構外のトイレは、公衆トイレ的であるとの認識から、トイレットペーパーは設置しないというのが管理者のご見解です。こうしたことから、改めて本市から設置に対しご要望を頂いた旨を JR 益田駅関係者へお伝えさせていただきます。</p> <p>次に駅舎や駅周辺の景観に関しまして、まず、JR 益田駅の駅舎につきましては、現時点で JR 西日本による改築や改修されるなどは把握しておりません。JR 益田駅舎は本市の陸の玄関口でもあることから、今後、改善等が行われる際には、市民を始め、皆様のご意見を反映していただけるよう努めてまいります。</p> <p>JR 益田駅周辺は、約20年前に行われた駅前道路改良の際、当時の商店街関係者や商工会議所関係者等により、イタリアの景観をコンセプトとしたまちづくりが行われ、いまなお、建物は健在であり、当時の方々が抱かれたイメージのたたずまいとなっております。</p> <p>現在駅前再開発の予定はございませんが、本市としましても訪れるの方々にとっての魅力あるまちづくりを推進してまいります。</p>				